

	研究中心プログラム	授業履修のみプログラム
出願資格	授業料等不徴収協定に基づいて受け入れる原則学部4年生(最終学年)以上。(本学の研究室所属の条件に合わせる。)	授業料等不徴収協定に基づいて受け入れる学部2年生以上。ただし、学部2、3年生は原則として日本語試験のスコアの提出が必要
講義受講	学部最終学年生には400番台の受講を可とする。大学院生には大学院開講科目の受講を可とする。	学部最終学年生は大学院開講科目のうち400番台の受講を可とする。学部2、3年生には大学院開講科目の受講は認めない。また、日本語能力を有し、受講出来ると判断される場合には日本語で開講される300番台以下の学部開講科目を受講できる。大学院生には大学院開講科目の受講を可とする。 ※ただし、海外交流学生が希望する授業を履修できない可能性もある。
受入期間	3ヶ月以上1年以内(JASSO奨学金希望者は2クォーター(1学期)以上4クォーター(1年)以内)	1クォーター以上4クォーター(1年)以内。ただし受入開始日は各クォーター開始日の属する月の初日、受入終了日は各クォーターの終了日の属する月の末日とする。
受入身分	海外交流学生(非正規課程学生、学位取得は不可)	海外交流学生(非正規課程学生、学位取得は不可)
受入教員	出願者が自分の研究分野に合致した受入教員を探して受入れの許可を得る。(受入れ資格があるのは教授・准教授・講師・学生への研究指導に適切であると各部署等で判断された助教) 建築学系においては、出願者から取り寄せたCVとポートフォリオを確認した上で、各出願者に受入教員を割り当てる。 技術経営専門職学位課程においては、出願者から取り寄せたCVと「学習/研究計画書」(様式任意)を確認した上で、各出願者に受入教員を割り当てる。	系主任又は系が別途定めたACAP窓口教員。 (年度毎に留学生交流課が各系に確認し、各系のACAP窓口教員の一覧を作成する。出願者はこの一覧から自分の履修したい系の教員にコンタクトを取り受入れの許可を得る。なお、このACAP窓口教員は、ACAPIに関する各系の取りまとめを担当する。)
出願締め切り	・JASSO奨学金希望者(4月・9月入学のみ。受入期間は2クォーター(1学期)以上4クォーター(1年)以内) 4月入学希望者:12月10日 9月入学希望者:2月末 ・JASSO奨学金希望者以外(毎月入学可能。受入期間は3ヶ月以上1年以内) 受入開始月の3ヶ月以上前の10日 例)9月1日入学:5月10日締切	・JASSO奨学金希望者(4月・9月入学のみ。受入期間は2クォーター(1学期)以上4クォーター(1年)以内) 4月入学希望者:12月10日 9月入学希望者:2月末 ・JASSO奨学金希望者以外(毎月入学可能。受入期間は3ヶ月以上1年以内) 受入開始月の3ヶ月以上前の10日 例)9月1日入学:5月10日締切
出願手続き	1. 在籍大学のStudent Exchange Office に連絡。 在籍大学から正式な推薦が届いた後、留学生交流課から各出願者宛に所定のユーザー名とパスワードを通知し出願開始。 2. 東工大における受入教員を探し、研究室での受入れの許可を得る。 建築学系においては、出願者から取り寄せたCVとポートフォリオを確認した上で、各出願者に受入教員を割り当てる。 技術経営専門職学位課程においては、出願者から取り寄せたCVと「学習/研究計画書」(様式任意)を確認した上で、各出願者に受入教員を割り当てる。 指導教員が見つからない出願者については、留学生交流課よりそれぞれの系のACAP窓口教員に依頼する。 3. 出願書類提出 オンライン申請システムを通して出願書類等提出	1. 在籍大学のStudent Exchange Office に連絡 在籍大学から正式な推薦が届いた後、留学生交流課から各出願者宛に所定のユーザー名とパスワードを通知し出願開始。 留学生交流課はそれぞれの系のACAP窓口教員に志願者のリストを送付する。 2. 各系のACAP窓口教員の一覧から自分の履修したい系の教員にコンタクトを取り受入れの許可を得る。 建築学系においては、出願者から取り寄せたCVとポートフォリオを確認した上で、各出願者に受入教員を割り当てる。 3. 出願書類提出 オンライン申請システムを通して出願書類等提出
出願書類	1. 東京工業大学海外交流学生入学願書 2. 成績証明書(英文) 3. 在籍大学からの推薦状(様式自由) 4. 在学証明書 5. 学生証発行申請書 6. 在留資格認定証明書(COE)交付申請書 7. パスポートのコピー(氏名、国籍及び顔写真の掲載ページ) 8. TOEFL, TOEIC, IELTS試験の結果、もしくはそれに相当する書類 9. 証明写真(顔写真、カラー、無背景、脱帽) 10. 希望する受入教員からの、受入れ内諾の意思を証明するメールの写し	1. 東京工業大学海外交流学生入学願書 2. 成績証明書(英文) 3. 在籍大学からの推薦状(様式自由) 4. 在学証明書 5. 学生証発行申請書 6. 在留資格認定証明書(COE)交付申請書 7. パスポートのコピー(氏名、国籍及び顔写真の掲載ページ) 8. TOEFL, TOEIC, IELTS試験の結果、もしくはそれに相当する書類 9. 証明写真(顔写真、カラー、無背景、脱帽) 10. 希望する受入教員からの、受入れ内諾の意思を証明するメールの写し 11. 学部2、3年生は日本語能力を示す書類を提出すること。ただし、学部最終学年の場合には不要。
語学能力	英語もしくは日本語を流暢に話すことができること。(特に決められたスコアは無し。)	学部2、3年生の場合は学士課程開講科目を履修することになるので、日本語試験のスコアを提出を必須とし、あるレベル以上の日本語能力があると認められれば受入れを検討する対象とする。学部4年生以上の場合、英語もしくは日本語を流暢に話すことができること(特に決められたスコアは無し。)
奨学金	JASSO奨学金(4月・9月入学のみ。受入期間は2クォーター(1学期)以上4クォーター(1年)以内)	JASSO奨学金(4月・9月入学のみ。受入期間は2クォーター(1学期)以上4クォーター(1年)以内)
在学中	受入教員の研究室に所属し、研究指導を受ける。(授業履修も可。)	研究室には所属せず、授業のみを履修する。ただし、ACAP窓口教員、系が定めるアドバイザー等による定期的面談を行う。
修了認定証明書	希望者のみ、受入教員の評価報告書及び本人からの報告書に基づき教授会の審議・承認の上発行する。	発行せず。(成績通知書のみ発行)